

「ドイツの友人に伝えたい日本の庭園」

横浜国際高校 2年 石川琴葉

ドイツでは休日に自然を楽しむ、ということをよく耳にするため、私はドイツの友人に日本の庭園についてを伝えたい。理由は2つある。

1つ目は、庭園は日本の自然を感じることができるものだと考えるからだ。日本庭園で私たちは鳥のさえずりや、植えられた木々の色、水の音などから自然や四季を感じることができる。場所によっては「借景」といって、周囲にある山も作品の一部として取り入れる技法を用いている場所もある。この技法を使うことによって、私たちは庭園の中にある要素だけではなく、周囲の山々の桜や紅葉などからも四季を感じることができるのだ。借景を用いている有名な庭園の例としては、円通寺や足立美術館などをあげることができ、足立美術館の創設者は、「庭園もまた一幅の絵画である」という信念を持っており、敷地内にある池庭近くの生家の壁に自ら穴を開け、穴から庭園が見えるようにすることによって「生の掛け軸」にしたという。このように庭園は、美しい日本の四季を楽しんでもらうのにとっても良いものだと思う。また、ドイツでは休日に自然を楽しむ人が多いため、日本でもこれを通して自然を楽しんでもらいたい。

2つ目は、ドイツと日本の文化の違いなどを感じることができるからだ。ドイツの庭園は、バラなどのカラフルな花で彩られているイメージがある。一方、日本の庭園は石や苔、いくつかの木などのシンプルなもので構成されている。枯山水が良い例だと思う。枯山水とは、水を用いず、敷き詰めた白砂に描いた模様で、水の流れを表現する様式の1つである。また、そこに置かれた1つ1つの石にも、山を表すもの、神を表すものなど様々な意味が込められている。これはドイツにはない表現方法であり、このようなことから、ドイツと日本の文化の違いも感じられるのではないかと思う。そして、庭園の中には日本の偉人によって造られたものや、歴史的な寺院の中にあるものもある。例えば、「銀閣寺」として知られる慈照寺は、1490年に室町時代8代将軍足利義政によって建てられた寺で、この寺にある池泉回遊式庭園は義政の指示で苔寺を模して作られたものである。事前に、誰が作ったものなのか、どのような時代に作られたのかなどを知ってから行けば、日本の歴史について理解することにもつながるだろう。

私は、自然を感じられるだけではなく、文化の違いや日本の歴史についても知ることができる日本の庭園についてをドイツの友人に伝えたい。もしドイツで日本庭園について伝えられる機会があれば、季節ごとに変わる庭園の表情や、白砂に描かれた模様について写真も用いて伝えたいと思う。そして、それによって日本庭園に興味を持ち、足を運んでもらえることを願う。

不思議な力

慶応義塾高校 二年 松本九太郎

僕がドイツ人の友人に伝えたい日本のこと、それは日本の「音楽」だ。

「ツェー、デー、エー、エフ、ゲー、アー、ハー」

僕にドイツというものを初めて教えてくれたのは、この言葉だった。この言葉は、僕が小学校低学年の頃に今も通っているピアノ教室で習ったもので、いわゆる音階をドイツ語にしたものだった。当時の僕は「ドイツ」という国に対して、聞いたことぐらいしかなく、特に興味もなかった。しかしこの言葉をきっかけに「ドイツ」という国を少しずつ、思い描くことができるようになっていった。そして音楽界には多くの「ドイツ」が存在する為、僕の「ドイツ」のイメージは「音楽」で出来ていった。

そして今、僕は高校生になり、選択科目でドイツ語を勉強している。ドイツ語を選んだ理由は、「音楽」を通して、ドイツをもっと知りたいと思ったからだった。そしてまた「音楽」を通して、ドイツを知ることが出来たということは、「音楽」を通して、「日本」を伝えることもできるのではないかと僕は思った。

「音楽」はとても不思議で、「世界共通の言語」、「世界中の人々の架け橋」と言われている。確かに「音楽」は世界中で通用する。しかし世界中の音楽にはそれぞれ地域によって、個性や特徴がある。ドイツの伝統的な曲を例とすると、その曲はドイツで生まれ、ドイツで育ち、ドイツで生活している人が作曲している。そしてそのドイツの伝統的な曲からは単純な音の特徴だけでなく、ドイツの広大な景色や町並みなども連想させられる。この不思議な力は、「日本」を伝えるには、とても適していると思った。

日本を感じさせる曲、たとえばよく三味線の音楽などがあるが、僕はジブリ音楽を勧めたい。ジブリ音楽は、ジブリ映画に使用される曲の事で、主に久石譲さんの曲が有名である。僕は子供の時からこの曲をたくさん聞いて育った。また毎回この曲を聞いた時に日本の昔ながらの風景などが思い浮かび、何か懐かしい気持ちになる。この感情はジブリ音楽を聞いた事のある日本人ならば、誰しもが経験したことがあるだろう。そしてジブリ音楽のような曲は、他にもたくさんあり、ドイツの友人に「日本」を理解してもらう為の重要な手段の一つだと僕は思う。

僕はドイツ人の友人に伝えたい事として日本の「音楽」を選んだ。そしていつかドイツに行き、ピアノを通して、自分の選んだ日本の「音楽」を現地の友人聞いてもらいたい。その時、「日本」という国を少しでも感じる事が出来た、と言ってもらえたら僕は嬉しい。

Was ich meinen deutschen Freunden über japanische Gärten erzählen möchte

Kotoha Ishikawa

In Deutschland genießt man am Wochenende die Natur, das höre ich oft.

Darum bin ich auf die Idee gekommen, meinen deutschen Freunden japanische Gärten vorzustellen. In japanischen Gärten kann man die typische japanische Landschaft genießen. In solchen Gärten können wir an die vier Jahreszeiten durch das Singen der Vögel hören, und uns an der Farbänderung der Blätter und durch den Ton von Wasserläufen erfreuen.

Es gibt Gärten, die das Charakteristikum haben, die natürliche Landschaft als Hintergrund zu benutzen. Diesen Gartenstil nennt man "Shakkei".

Dank dieses Stils kann man nicht nur die schöne Landschaft im Garten, sondern auch die grandiose Aussicht, wie Kirsch-Bäume auf den Bergen im Frühling, oder die Färbung in Herbst auf den Bergen genießen.

Von den deutschen Gärten habe ich eine Vorstellung, dass in den Gärten viele bunte Blumen, wie Rosen blühen. Auf der andern Seite werden typische japanische Gärten oft mit Steinen, Kieselsteinen, oder einigen Bäumen, ziemlich schlicht gestaltet.

Solch einen Gartenstil nennt man "Karesansui". In karesansui Gärten wird mit weißen Kieselsteinen das Muster des Wasserlaufs dargestellt. Die in solchen Gärten gelegten Steine haben verschiedene Bedeutungen, zum Beispiel, die eines Berges, manchmal die eines Gottes.

Diesen Gartenstil gibt es in Deutschland nicht. Aus den Unterschieden der Gartenstile kann man kulturelle Unterschiede erkennen.

In Japan gibt es viele Gärten, die von historischen Personen gegründet wurden.

Zum Beispiel, im "Jisho-ji", der Tempel der als "ginnkaku-ji" sehr bekannt ist, gibt es einen Garten mit einem Teich in der Mitte, um den man schlendern kann.

Den Garten hat der Samurai Ashikaga Yoshimasa im 15. Jahrhundert gegründet.

Ich kann meinen deutschen Freunden empfehlen, dass sie sich vor ihrer Japanreise über japanische Gärten informieren.

Dann hoffe ich, dass sie an der japanischen Geschichte Interesse gewinnen können.

Wenn ich die Chance habe, nach Deutschland zu fliegen, möchte ich mit Fotos meinen deutschen Freunden einige typische japanische Gärten vorstellen.

Ich wünsche mir, dass viele Deutsche nach Japan kommen und japanische Gärten besuchen.

不思議な力

Die magische Kraft

慶応義塾高校 二年 松本九太郎

Was ich den deutschen Freunden über Japan mitteilen möchte, ist japanische Musik.
"C, D, E, F, G, A H, C"

Diese Buchstaben waren, was mir zum ersten Mal „Deutsch“ gelehrt haben. Ich habe in den ersten beiden Schuljahren diese Buchstaben in der Klavierschule, die ich immer noch besuche, gelernt. Diese sind sozusagen die Tonleiter auf Deutsch.

僕がドイツ人の友人に伝えたい日本のこと、それは日本の「音楽」だ。

「ツェー、デー、エー、エフ、ゲー、アー、ハー」

僕にドイツというものを初めて教えてくれたのは、この言葉だった。この言葉は、僕が小学校低学年の頃に今も通っているピアノ教室で習ったもので、いわゆる音階をドイツ語にしたものだった。

Damals hatte ich von Deutschland nur flüchtig gehört und kein Interesse. Aber ausgelöst von den Buchstaben, konnte ich mir Deutschland stückweise vorstellen. Und da viele Arten von Deutschland in der Musikwelt existieren, ist meine Vorstellung von Deutschland durch Musik gestaltet worden.

当時の僕は「ドイツ」という国に対して、聞いたことぐらいしかなく、特に興味もなかった。しかしこの言葉をきっかけに「ドイツ」という国を少しずつ、思い描くことができるようになっていった。そして音楽界には多くの「ドイツ」が存在する為、僕の「ドイツ」のイメージは「音楽」で出来ていった。

Jetzt bin ich Gymnasiast und lerne deutsche Sprache als Wahlfach. Der Grund dafür ist, dass ich durch die Musik mehr von Deutschland erfahren wollte. Und dass ich durch die Musik von Deutschland wissen könnte, bedeutet, dass ich auch durch die Musik von Japan erzählen könnte, dachte ich.

そして今、僕は高校生になり、選択科目でドイツ語を勉強している。ドイツ語を選んだ理由は、「音楽」を通して、ドイツをもっと知りたいと思ったからだった。そしてまた「音楽」を通して、ドイツを知ることが出来たということは、「音楽」を通して、「日本」を伝えることもできるのではないかと僕は思った。

Musik ist sehr seltsam und wie eine „Weltsprache“ oder eine „Brücke über allen Leuten“. Zwar ist Musik weltweit geläufig, aber Musik hat in jeder Region eigene Eigenschaften.

「音楽」はとても不思議で、「世界共通の言語」、「世界中の人々の架け橋」と言われている。確かに「音楽」は世界中で通用する。しかし世界中の音楽にはそれぞれ地域によって、個性や特徴がある。

Wenn ich deutsche traditionelle Stücke als Beispiel nenne, sind sie von den Leuten komponiert, die in Deutschland geboren und erzogen worden sind und dort gelebt haben. Von traditionellen Stücken werden uns nicht nur Eigenschaften von Tönen, sondern auch grandiose Landschaften und Stadtbilder vorgestellt. Diese magische Kraft ist auch für die Übermittlung Japans geeignet, dachte ich.

ドイツの伝統的な曲を例とすると、その曲はドイツで生まれ、ドイツで育ち、ドイツで生活している人が作曲している。そしてそのドイツの伝統的な曲からは単純な音の特徴だけでなく、ドイツの広大な景色や町並みなども連想させられる。この不思議な力は、「日本」を伝えるには、とても適していると思った。

Man sagt, dass das japanische Musikinstrument, "Schamisen", Leute an Japan erinnert, aber ich möchte lieber Stücke von Ghibli empfehlen. Ghibli-Musik ist es, die in Ghibli-Filmen gebraucht und von Joe Hisaishi komponiert wurde. Ich bin groß geworden, indem ich diese Stücke mehrmals zuhörte.

日本を感じさせる曲、たとえばよく三味線の音楽などがあるが、僕はジブリ音楽を勧めたい。ジブリ音楽は、ジブリ映画に使用される曲の事で、主に久石譲さんの曲が有名である。僕は子供の時からこの曲をたくさん聞いて育った。

Und jedes Mal wenn ich diese Stücke zuhöre, erinnere ich mich an alte japanische Landschaft und fühle mich nostalgisch. Alle Japaner, die die Ghibli-Musik gehört haben, haben sicherlich dieselbe Erfahrung. Und es gibt viele Stücke wie Ghibli, und diese sind eine wichtige Methode, mit der deutsche Freunde Japan verstehen können.

また毎回この曲を聞くたびに日本の昔ながらの風景などが思い浮かび、何か懐かしい気持ちになる。この感情はジブリ音楽を聞いた事のある日本人ならば、誰しものが経験したことがあるだろう。そしてジブリ音楽のような曲は、他にもたくさんあり、ドイツの友人に「日本」を理解してもらう為の重要な手段の一つだと僕は思う。

Ich habe die japanische Musik gewählt, die ich den deutschen Freunden mitteilen möchte. Und eines Tages möchte ich Deutschland besuchen und vor den dortigen Freunden von mir gewählte Musik auf dem Klavier spielen. Es wäre meine Freude, wenn sie dann sagen würde, dass sie das Land Japan fühlen konnten.

僕はドイツ人の友人に伝えたい事として日本の「音楽」を選んだ。そしていつかドイツに行き、ピアノを通して、自分の選んだ日本の「音楽」を現地の友人聞いてもらいたい。その時、「日本」という国を少しでも感じる事が出来た、と言ってもらえたら僕は嬉しい。